

香川県で国内15例目(県内3例目)、宮城県で同16例目の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました!

1 農場概要

15例目:所在地:香川県観音寺市

飼養状況:肉用鶏(約1.4万羽)

疫学関連農場:観音寺市(2農場、合計約2万羽)

16例目:所在地:宮城県気仙沼市

飼養状況:肉用鶏(約2.1万羽)

2 経緯

11月22日(火)、香川県及び宮城県は当該発生農場から、死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、農場へ立入検査を実施。簡易検査を実施し陽性であることが判明したため、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、11月23日(水)、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認しました。

引き続き、下記のことについて徹底していただきますようお願いいたします。

- 1 破損している防鳥ネット、鶏舎の修繕など野生動物の侵入防止対策の徹底
- 2 農場への関係者以外の立入禁止、車両消毒の徹底
- 3 農場・鶏舎周辺に消石灰散布など消毒の徹底



異状な家きんを発見しましたら、すぐに連絡をお願いします!!

問い合わせ先:高知県西部家畜保健衛生所

電話:0880-37-2148

夜間・休日:090-8978-6474(西部本所の携帯番号)

080-1999-8324(高南支所の携帯番号)

080-1999-5783(梶原支所の携帯番号)